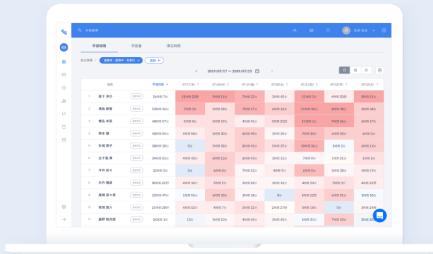


Studyplus for School

先生用学習管理プラットフォーム

Studyplus for School は、お子さんの学習状況を可視化し
適切なコミュニケーションやフィードバックで学習をサポートします。

受講生たちの学習状況を一目で把握



先生・チューター

お子さんが、いつ何の教材をどれだけ頑張っているのかがすぐにわかります。状況を把握した上でアドバイスや学習サポートを行います。



学習状況がリアルタイムで蓄積

「いいね！」やフィードバックで
学習をサポート

生徒さん

自分の勉強時間が自動でグラフ化されることで、達成感があつてやる気がでる！タイムラインの学習記録に「いいね！」されると嬉しい！

Studyplus Apps

生徒さん用学習記録アプリ

学習記録を入力すると自動でグラフ化する Studyplus アプリと連携することで、お子さんの学習状況をリアルタイムに先生に共有できます。

自らの目標や学習時間・学習内容を記録



Studyplus for School の主な特徴

01



お子さんの日々の頑張りを見る化

日々の学習記録状況を一人ひとりグラフで確認できます。
教材別に色分けされたグラフで表示されるため、学習バランスも一目で把握できます。

02



いいね・コメント機能でフィードバック

お子さんの学習記録に、先生が「いいね！」やコメントでフィードバックを送ることで、学習へのモチベーションをサポートし、お子さんの学習意欲を高めることができます。

03



学習進捗状況がリアルタイムにわかる

先生もしくはお子さんが、学習教材と学習期間を設定できる学習プランニング機能で、今やるべき学習計画に対する進捗率を可視化し、学習状況をサポートします。

Q1 スマホが遊び道具にならないか、心配です。

塾内では、学習を記録させる目的で使用させますので、それ以外の使用は禁止しています。

保護者様からよくある質問

Q2 「学習 SNS」機能は、外部の人とも繋がることができるのです。

勉強記録やプロフィール情報の公開範囲を設定することが可能です。また、塾外における不適切なやりとりはStudyplus本部が人の監視を行っており、そういうやり取りがあった場合は塾・ご本人へ通知が届く仕組みになっておりますので安心ください。

Q3 子どもにスマホを持たせていらない場合はどうしたらよいですか？

Studyplus は Web 版もございます。ご自宅の PC からでも、ご登録・ご利用いただくことが可能です。

Studyplus アプリの主な特徴

01



アプリで学習記録を簡単入力

市販教材から塾オリジナル教材まですべての教材をアプリ上に登録できます。教材を選び、ストップウォッチ機能で学習時間を自動計測できるので簡単に入力できます。

02



友達やライバルと学習時間を競い合える

同じ目標大学のライバルや友達のアカウントをフォローすることで、タイムライン上で勉強記録を見ることが出来ます。ライバルがいることで、モチベーションを高めることができます。

03



学習プランの進捗にも自動反映

計画的な学習を進めるために、学習計画機能も付いています。学習記録を投稿すると、学習計画にも自動反映されるため、学習進捗状況を一目で確認できます。

Studyplus アプリは、大学受験生の 3 人に 1 人が利用している、
教育カテゴリでユーザー数 No.1 の学習習慣化アプリです。

アプリ利用者数累計

500 万人以上

アプリレビュー

平均 4.6 以上

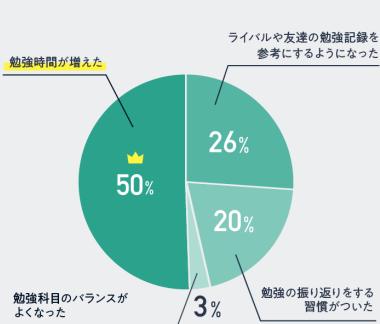
受賞歴



実際に使っている高校生1,500名に聞きました。

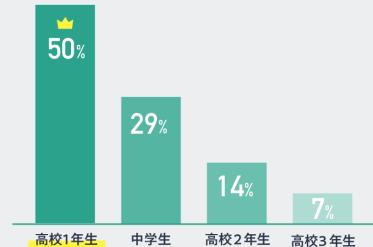
Studyplusアプリを使ってみてどうですか？

Q1 Studyplusを使い始めたことで変化したことは？



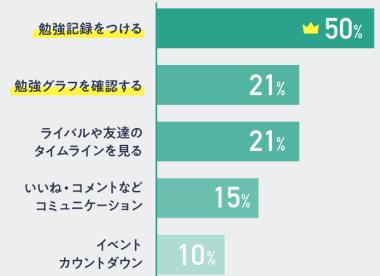
Studyplusを使い始めたことで、半数の方が「勉強時間が増えた」という結果になりました。また「ライバルや友達の勉強記録を意識」というのは、Studyplusならではの変化と言えます。

Q2 Studyplusは、いつ頃から使い始めるのが良いと思いますか？



高1生を選んだ中の45%が「早めに受験を意識した方が良いから」、中学生を選んだ中の77%は「中学生のうちから勉強を習慣化するべきだから」との意見がありました。

Q3 Studyplusで、勉強のモチベーションが上がる要因は？



「頑張りがグラフ化される」というシンプルな行動が、モチベーションを上げる要因の上位に。お子さんに合ったモチベーションの上がる要因があるかもしれません。

Q4 Studyplusを、後輩にも勧めたいと思いますか？



「勧めたい」を選んだ方の、46%が「勉強に対する意識・モチベーションが高まるから」、32%が「勉強記録を可視化し、振り返ることができるから」、22%が「勉強の習慣が身につくから」という理由でした。逆に、「自分より勉強をする人を増やさたくないから広めたくない」といった意見もありました。



Interview Case

Studyplusを使って合格した先輩にインタビュー！

明治大学 国際日本学部
N.O.さん（群馬県出身）

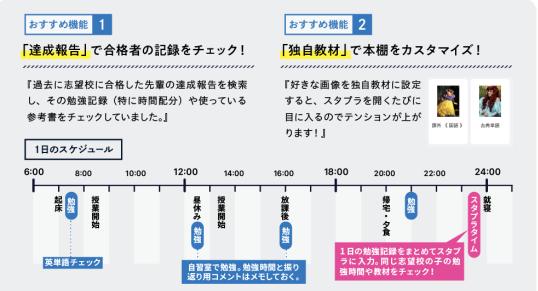
東京大学 経済学部
M.Y.さん（茨城県出身）

Q. スタプラを使い始めたきっかけは？
友達に勧められて高校2年生の12月に始めました。本格的に使い始めたのは3年生に進級してからです。
4月に、志望校を明治大学国際日本学部に決めたのですが、周りは県内の公立大学に進学することが多く、母校の先輩から私立大学受験の情報を得る、というのが中々難しい環境だったので、情報を得るために使っていました。

Q. スタプラを使ってよかった点は？
蓄積した勉強時間という数字が、どんどん自信になっていくところです。
受験直前は積み上がったグラフが御守りがわりになっていました！私は高校3年生から始めましたが、1年生から定期テスト対策などでも積極的に使って欲しいです。

Q. 実際どんな使い方をしていましたか？

Studyplusの「達成目標」に明治大学を設定したこと、同じ志望校の子の勉強の様子がわかるんです。
使用している教材を見て、「この教材は結構使っている人が多そうだから取り入れてみよう」とか、1日の総勉強時間を見て、「自分はまだ足りないな」と反省したり。平日は1日6時間、休日は10時間以上勉強すると決めていたので、英語を3時間・国語を2時間という風に、教科でトータルの時間をまず設定して、合計時間が足りているかどうかや教科のバランスなどをグラフを見て確認していました。勉強した内容と時間は紙にメモしておいて、夜寝る前にまとめてスタプラに記録。その後に友達や同じ志望校の子の記録を見て、「明日も頑張ろう！」と思っていました。



Q. スタプラを使い始めたきっかけは？
高校2年生の冬から使っていて、大学に進学した今も記録を続けています。

Q. 実際どんな使い方をしていましたか？
まず、高2生の冬に入試過去問を解いてみて足りないところを把握しました。そこから3ヶ月スパンで大まかに勉強の計画を立てて本格的に受験勉強を始めました。
20時まで学校の図書館で勉強したあと、帰宅するまでの電車の待ち時間にStudyplus

を開いて、まとめて勉強記録をつけていました。また、タイムラインを見て友達の勉強記録に「いいね」をするのがモチベーションでした。

当時は、東京大学や一橋大学などを志望校にしている人約50人と友達になっていたのですが、みんな毎日そのごく勉強していく、それがスタプラ上で見えるので、どうしても勉強のやる気が出ないときそれを見て、机に向かうようにしていました。
それから、首都圏の塾に通っている高校生の勉強記録から進度をチェックして自分の勉強計画を見直したり、参考書レビューもよく見していましたね。



東京大学 経済学部
M.Y.さん（茨城県出身）



Q. スタプラを後輩にも、勧めますか？
スタプラを使った方が合格する確率は高くなると個人的には思います！

受験は時間が限られているので、勉強時間や内容を必ず管理する必要があります。

効率的に勉強するために勉強方についての本もたくさん読みましたが、「勉強時間と記録を記録し、振り返ることができる状態にする」ことが一番大切だと思います。